

ボイラー溶接士免許更新申請手続きの流れ（佐賀労働局）

（免許更新申請書の提出先は、申請者の住所地が佐賀県内の場合は、原則、佐賀労働局となります。）

（ボイラー溶接士）免許更新申請書を佐賀労働局健康安全課に提出（郵送可）
（申請書の提出は、有効期限の2か月前からできます。）

実績（ ）による更新

（ ）実績とは、免許の有効期限の直前1年間にボイラー・第一種圧力容器を溶接し、溶接検査等が合格の場合です。

1 免許更新申請書に次の書類等を添付

写真、収入印紙、免許証送付用切手（簡易書留料金）

更新する免許証（原本）

（住所を変更した場合は、自動車運転免許証等の写し）

「ボイラー溶接士免許有効期限の更新に係る溶接実績証明書」（様式第1）（所属事業者証明）

免許更新申請手続きは、これで終わりです。

実績（ ）によらない更新

1 免許更新申請書に次の書類等を添付

写真、収入印紙、免許証送付用切手（簡易書留料金）

更新する免許証（原本）

（住所を変更した場合は、自動車運転免許証等の写し）

溶接試験板

（佐賀局健康安全課で番号等を打刻し、返還します。）

【郵送の場合の打刻後の返還は、返送料金が着払いとなります。】

溶接試験板のミルシート

2 事業場等において溶接試験実施

3 溶接試験実施後に公的機関等で曲げ試験実施

4 曲げ試験成績書面及び「ボイラー溶接士免許有効期限更新に係る溶接、曲げ試験実施証明書」（様式第2）（所属事業者証明）の提出

曲げ試験を公的機関によらず、自ら実施した場合は、曲げ試験後の試験片（テストピース）も併せて提出

公的機関で曲げ試験を実施した場合は、更新した免許証が届くまで試験片を保管ください。（必要に応じ提出を求める場合があります。）

免許更新申請手続きは、これで終わりです。

（令和5年5月変更）